

ハーモニー

No.
75

令和3年6月15日

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342/FAX 85-2341

四季の郷を会場に「スポごみ」が開催

13チーム、60名が参加して約32kgのごみを回収

「ごみゼロの日」の5月30日、四季の郷ニユータウンを中心としたエリア内で制限時間内に拾ったごみの種類や量を競う「SpoGOMI in四季の郷」が鮎貝地区では初めて開催されました。

その日が日曜日ということもあり、地元からは四季の郷駅で楽しむ会やサークル水仙、小口自動車、チームRH+が会員や親子で参加された他、黒滝会やダイナムなど、13チーム、60名が参加されました。45分間で拾い集められたごみの量は、たばこの吸い殻や空き缶、プラスチック類や鉄ぐずなど、なんと32kgにもなったようです。

実行委員長の熊坂勝則さん(千王)は、「庄内浜のごみの多くは内陸から流れて行つたもの、拾う活動も大切にしていきたいが、ぜひごみを捨てないという意識を持つていただきたい。」と話されていました。



可燃物と不燃物に分けて計測され、ポイントで順位を競いました。



コンビニ周辺にはたばこの吸い殻が特に多く落ちていたようです。

地域をきれいにする活動に参加してよかったです、楽しかったと話す参加者たち。

花いっぱい運動

各町内で花植え作業が行われました



◆いきいき深山郷づくり推進協議会のメンバーが三ヵ所に分かれて作業を行いました。
(写真右)
◆地域資源保全会や高岡サロモンのスタッフ、分館役員などが二か所で植え付け作業を行いました。
(写真上)

町が推進している「花いっぱい運動」に今年は、駅前、桜館、桐町、森合、箕和田、柏原新田、神明町、高岡、深山の各町内等が申請し、コロナ感染防止対策を講じながら植え付け作業が行われました。

コロナ禍によつて私たちの生活も変わったこともあります、このような状況だからこそ、花を見て楽しんだり、心を和ませることが出来ればいいですよね。

これからも大変でしょうが頑張ってください。



地域の中で子ども達が活動している姿を見ると頼もしい感じがしますね。

子ども会育成会の

カーブミラー磨きに感謝

高岡子ども会育成会（小口貴幸会長）では毎年恒例の事業として実施しているカーブミラー磨きを5月30日に行いました。

洗剤を吹きかける係や磨く係、最後に拭く係と、子ども達が交代しながら丁寧に作業を行つていたようです。

交通安全協会鮎貝支部が呼び掛け、他町内の子ども会育成会でも取り組んでもらつていますが、運転者にとつてもとてもありがたいことです。ありがとうございます。

今年度の各分館長・書記は下記の方々です。

諸般の事情により今後の事業も実施できるか分からぬ状況ですが、分館独自の事業や体育振興会事業等への参加呼び掛けから取りまとめなどをしていただいておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

（敬称略）

令和3年度 分館長・書記のご紹介

分館	分館長	書記	分館	分館長	書記
駅前	芳賀直実	新野敏彦	赤坂新町	齋藤芳昭	布川健一
八幡	石黒政幸	布川弘幸	森合	横澤登美夫	横澤良一
中丸	齋藤英人	船山健司	箕和田	齋藤清司	小口伸一
桜館	横沢 昇	関一夫	柏原新田	長谷部静男	迎田栄次
大町西	富樫伸一	山岸繁晴	神明町	片倉 均	荒木健一
大町東	芳賀文彦	廣居正人	黒鴨	山口浩幸	横澤新一
内町	神居 敦	筒井 広	高岡	小口孝志	須貝真弘
桐町	樋口孝彦	加藤雅人	深山	樋口良弘	高野 広

ミニ盆栽作りのご案内



写真はイメージです

盆栽というと、高齢者の趣味と思われがちですが、最近では海外でもメジャーになつていて、さらに気軽に楽しめる「ミニ盆栽」は若い女性にも人気があり愛好者も増えているそうです。

今回は、鉢、土、苗木など必要なものをすべて準備していただきますのでお気軽にご参加ください。

◆会場所　　6月29日（火）午前10時
　　ハーモニー・プラザ
　　花ショップポピー

◆講師　　斎藤憲昭氏

◆申込み費　　1,800円

◆申込み　　6月24日（木）まで
　　ハーモニー・プラザにお願いします。

ふれあい交流スクール 推進委員のご紹介

鮎貝地区のシニアの方々の交流を深めながら、健康に関する事など様々な事業の企画から参加の呼びかけまで行っている、推進委員の方々がこの度替わられましたのでご紹介致します。任期は2年です。
(敬称略)

学級長 梅津 一郎 (桜館)

同 副 白田 きぬ (大町西)

渡辺 嘉子 (八幡)　迎田佐知雄 (森合)

小口 弘子 (箕和田)　迎田 留藏 (柏原)

松木千鶴子 (神明町) 佐藤 昭雄 (黒鴨)

樋口 久子 (高岡) 大滝きみ子 (高岡)

樋口久美子 (深山)

*尚、今年度事業につきましては、コロナ対策を講じてのグラウンドゴルフ等を計画しております。

EMボカシづくりのご案内

くらし部会 (五十公野良一部会長) では、白鷹町美しい郷づくり推進会議のご協力をいただき、EMボカシづくりを行います。

可燃ごみの減量化に生ごみをコンポスターで処理されている方も多いかと思いますが、EMぼかしと土などを入れることで生ごみの堆肥化にも有効です。

◆日 時 7月1日 (木) 午後1時30分

◆場 所 JA選果場 (箕和田)

◆会 費 無料

◆持ち物 米袋1枚とその中に入れる同じサイズのビニール袋1枚

◆申込み 6月25日 (金) までハーモニー・プラザにお願いします。

*作業のしやすい服装でマスクをしてご参加ください。



昨年は11本の七夕が願いを込めて飾られました

四季の郷駅で楽しむ会 (新野吉彦会長会員29名) の総会が5月14日に開催され、今年度も夏と冬の感謝事業を実施することに決まりました。今年の七夕飾りは、コロナウィルスが完全に収束することを願って実施するもので、昨年ご協力いただいた学校や施設、企業にご案内させていただき、賛同いただいた分だけの本数を7月3日 (土) から8日 (木) まで四季の郷駅のホームに飾ります。尚、振る舞いやイベント等は行いませんのでご了承ください。

四季の郷駅に七夕を飾ります
♪短冊に願いをこめて♪

鮎つ子通信

本校の合言葉「『い』いのちを大切に」する学校

鮎貝小学校長 丸川和久

前号の鮎つ子通信で、今年度の鮎貝小学校がめざす学校像を「『えがお』あふれる「鮎つ子の学び舎」とし、その達成に向けた合言葉「みんなで取り組む『あ・い・う・え・お』」についてお知らせしました。今号は、その中の「【い】いのちを大切に」に係るこれまでの主な取り組みをお知らせします。

交通安全教室

一・二年生は、道路の正しく安全な歩き方について、三・六年生は、自転車の正しく安全な乗り方について学習しました。道路での自転車デビューとなる三年生は、PTA親子行事でも自転車の正しく安全な乗り方について学習しました。小学校一年生の死亡事故で最も多いのが今の時期で、最も多い原因が「飛び出し」によるものだそうです。また、小学生が加害者になってしまった自転車事故の事例もあるそうです。十分に気をつけたいものです。



鮎つ子を守る協議会

子供たちを、事件・事故から守り、健全育成に導いていくための活動を行っている団体の代表の方々に御来校いただき、子供たちとの「対面式」を行いました。そこでは、PTA会長から子供たちに対して、いのちの大切さに関する大事なお話を聞いていただきました。警察署の方から、不審者事案について、「下校時」に「小学生」をターゲットにした「盗撮・つきまとい」の事案が多いこと、不審者事案から身を守るために、「帰宅時刻を厳守」することが重要であることを教えていただきました。本校の夏場の帰宅時刻を、午後六時としていますので、地域の皆様も御承知おきください。なお、六月中に、本校で不審者対応教室を行う予定です。

その他、「いじめ防止」にも、これまで同様に取り組んでいきます。「いじめは絶対に許さない」という認識のもと、「いじめの未然防止、早期発見・組織的対応」に全職員で取り組んでいきます。

ハーモニープラザの
冷房設備に関するお願い

これから暑い季節になりますが、ハーモニープラザのホール及び各部屋の冷房設備は経年劣化により使えない状態です。ご不便をお掛けしますが、ご了承くださるようお願い致します。

尚、研修室はエアコンが一台ありますのでそれをご使用ください。
現在、町で空調設備の調査・設計等を行っております。

これからの主な行事予定

- 6/18(金) くらし部会 企画委員会
- 29(火) ミニ盆栽づくり
- 30(水) 第2回くらし部会
- 7/ 1(木) EMボカシづくり



白鷹西駐在所 後藤巡查部長

☎ 85-2029